

をしながら安全意識の高揚を図り 会を開催し、植木剪定作業の実技 間を作り安全就業の徹底に努めま るとともに、各会議等で安全の時 を目指して「就業者全体会議」、 植木剪定安全講習会」を開催 ②11月20日:シルバー就業者全 ①11月17日:植木剪定安全講習 (9名の参加)

名の参加) 体会議において「安全就業につい の教育を実施しました。(47名の ア清掃時に「安全作業」について て」の教育を実施しました。(40 ③12月18日:長生荘ボランティ

> (3)会員の確保 運営に専心しました。 の効果が得られるよう諸事業につ 重要な課題です。最少経費で最大 ていくうえで財政面の安定は最も (2)財政基盤の安定 いて見直すべきところは見直し、 シルバー人材センターを運営し

数は162名です。 (4)就業の開拓の推進 加入がありました。 りました。新規会員として15名の る声掛けにより、会員の確保を図 推進員による会員拡大や会員によ 入会説明会を開催するとともに、 今年度の会員

ました。 るよう就業機会開拓の推進を図り の希望と能力に応じた仕事ができ 訪問し、一人でも多くの会員にそ 推進員による事業所や個人宅を

ました。 業については、 防事業(ふれあい広場)の受託事 図りました。なお、 ター」については、 受けている「皆野町老人福祉セン ス感染症予防のため開催を自粛し 皆野町から指定管理者の指定を 新型コロナウィル 皆野町介護予 適正な運営を

会員の資質向上のための

した。 外部講師を招き講話をいただきま 一就業者全体会議」 において、

安全委員会においては、

事故 0

(6)普及啓発活動の推進

しました。

めました。 ジ等で当センターのPR活動に努 (7)組織活動の強化 当センターの広報誌・ホームペー

(8)社会参加の推進 会員が、

へ積極的に参加しました。 次のボランティア活動

総務委員会	センターの普及啓発、各種調査と新規会員の勧誘活動、会員の配分金及び事務費等の検討
安全委員会	会員の就業と安全確保及び事故の防止等
広報委員会	広報誌の編集・作成
農業部会	遊休農地の活用、農地等の維持管理の受託
ふれあい事業部会	ふれあい広場事業の実施
ひまわり福祉部会	ボランティア活動(歌謡健康教室における健康体操)
職 群 班	職種ごとに必要に応じて職群班の編成及び就業先のリーダー 選任
地 区 委 員	地域会員とセンター事務所のパイプ役

日程	内容	場所	人員
12月18日	長生荘ボランティア清掃	老人福祉センター長生荘	47名

日程	内 容	場所	人員
12月18日	長生荘ボランティア清掃	老人福祉センター長生荘	47名

織の活性化は、 業運営を行ううえで不可欠であり、 各組織において随時諸事業を展開 当センターにおい 適正かつ円滑な事 て、 会員の組